

高松市公共施設再編整備実施計画					
対象施設名	旧高松市立大野保育所		所管課	こども園総務課	
本計画作成年月	平成30年3月		公表年月	平成30年3月	
高松市公共施設再編整備計画(案)の記載事項					
記載箇所	110ページ	総合評価	廃止	目標使用年数	5年
建築年(主たる建物)	昭和27年	総延床面積	876.79㎡	管理運営方式	直営
本計画策定までの経緯					
平成27年度からスタートした「子ども・子育て支援新制度」において、国は、幼稚園及び保育所の機能を併せ持ち、保護者の就労状況や家庭環境の変化等によらず、柔軟に子どもを受け入れることができる認定こども園、特に幼保連携型認定こども園への移行を政策的に促進することとしました。これを受け、本市でも、平成28年3月に「高松市幼保連携型認定こども園整備基本計画」を策定し、市立保育所・幼稚園の今後の整備方針や整備時期を定めました。 本来は、「高松市公共施設再整備計画(案)2次」の公表後、関係機関等との協議等を経て、実施可能となった場合に、本実施計画を策定し、再編を進めますが、大野保育所・大野東保育所については、整備基本計画に基づき、大野保育所に統合していることから、今回、本計画を策定するものです。					
本計画の概要					
平成28年3月に策定した「高松市立幼保連携型認定こども園整備基本計画」において、大野保育所と大野東保育所を統合し、平成28年度から大野保育所として開園していることから、それに伴い使用しなくなった旧大野保育所の施設の解体工事と実施計画の策定を行うものです。					
年度別計画					
平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
●高松市立幼保連携型認定こども園整備基本計画策定(H28. 3)					
整備工事 ● 保育所統合					
解体工事					
事業実施のための概算費用		27,900千円			
見込まれる効果		解体により、延床面積及びコスト削減が見込まれます。 延床面積 ▲876.79㎡ コスト ▲44,773千円 (公共施設再編整備計画(案)に合わせて15年間のコストを算出)			
その他					